

## 黄 上海市外商投資協会会長の講演会を開催

### —中国の外資導入政策、日本企業の投資傾向—

2024年11月26日

講師：黄 峰

上海市外商投資協会 会長



経済広報センターは11月26日、東京・大手町の経団連会館で「中国の外資導入政策分析と上海における日本企業の投資戦略」と題する講演会を開催した。会員企業の幹部や海外事業担当者ら40人が参加した。

はじめに、上海市人民対外友好協会の傅継紅副会長があいさつ。日本人の中国へのビザ無し渡航が期間の延長を伴って再開されたことに触れ、ビジネスのみならず、文化交流や人材交流の活発化に期待を示した。

続いて、上海市外商投資協会の黄峰会長が登壇した。黄氏は中国のマクロ経済、昨今大きく変化を遂げている中国の外資導入政策の分析、日本企業の投資傾向等について講演。中国の政策について、製造業、電気通信、医療といった分野を挙げて、制限の解除や規制の緩和など、その方向性を説明した。

日本を含む外資企業の投資動向については、現在の規模を維持しつつ、拡大には慎重であり、リスクコントロール志向であると指摘。また、外資企業の投資戦略では、中国企業とのジョイントベンチャー設立、工業特区での生産拠点設立、株式取得やライセンス取引などにより、投資を抑制して利益を獲得する動きがあると述べた。

意見交換では、出席者から、中国の環境保全に資する事業や研究開発について質問があった。これに対して黄氏は、中国ではすでにカーボンピークアウトやカーボンニュートラル（CN）に関する目標が公表されており、今後は環境保護に関する多くの具体的な政策が打ち出されると言及。上海市政府も、こうした分野に関する政策を積極的に推進するとともに、必要な支援を実施していると述べた。さらに日本企業には、中国で環境保全に役立つ事業や研究開発をこれまで以上に行ってほしいと期待を示した。

---

一般財団法人

# 経済広報センター

国際広報部

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館 19 階

電話：03-6741-0031

<https://www.kkc.or.jp/>

<https://en.kkc.or.jp/>

※本稿の無断転載を禁じます。